

は し が き

当館では、これまで『早稲田大学図書館文書目録』として、第1集から第6集に亘って、館蔵の近世・近現代の家別文書の整理結果を公表しその利用を促してきた。その総点数は、三十一家分で約七万点余に及び、広く研究教育活動に資されている。

今回は第7集として、本学名誉教授であって日本経済史家の正田健一郎氏が研究室で収集された各種の文書の整理が完了したので、その内容を紹介することとした。当該文書は、解題に示したように地域・内容共に多彩な文書群である。

今後はこれらの史料が、既存の文書資料と共に学内外の積極的な利用により、各方面の研究活動に反映されることを願うものである。

2003年 3 月

早稲田大学図書館